



東北みらい創りサマースクール 2018

『東北みらい賞』公募要領

東北みらい創りサマースクールは「震災の記憶を風化させず、教訓を未来につなげていく」ことを目的に 2012 年に始まりました。東日本大震災の教訓を後世に伝え被災した地域の復興支援と地域創生に携わる人材育成を目指し、地元大学・メディア・民間企業等の有志が「東北みらい創り実行委員会」を組織し、毎年開催しています。

本実行委員会では「東北みらい賞」を創設し、被災地に根差して復興活動をされ、顕著な実績を上げている個人・団体の中から、これまで 15 人（団体）を顕彰してまいりました。

本賞は東日本大震災のような大規模災害からの復興活動は、長期間にわたり地域に根差して継続的に行われなければならない、活動を実践する人（団体）を支えていくことが人材育成の観点からも重要であるという観点から顕彰するものです。

【応募資格】 岩手県内で復興に関わる活動をしている個人・団体

【賞の構成】 東北みらい賞 3 人（団体） 賞状と賞金（5 万円）

【応募方法】

推薦・自薦書に必要事項をご記入の上、メールにてご応募ください。

【応募先】

東北みらい創りサマースクール実行委員会 junimai@iwate-u.ac.jp

【選考方法】

東北みらい賞審査員で構成する審査会により選考します。

【発表方法・期日】

2018 年 9 月 14 日（金）まで受賞者にのみ連絡します。

【表彰式日程・会場】

2018 年 9 月 30 日（日）（予定）

遠野みらい創りカレッジ（遠野市土淵・旧遠野市立土淵中学校）

【応募締切】

2018 年 8 月 10 日（金）必着

【主催】 東北みらい創りサマースクール実行委員会

※地元大学・メディア・企業・団体の有志により構成しています。

【協力】 遠野市、岩手大学、岩手県立大学、岩手日報社、IBC 岩手放送、遠野みらい創りカレッジ、心のかけ橋いわて、ユー・アイ・コミュニケーションズ

【過去の受賞者】

回	年	受賞者	受賞者	受賞者
1	2012	団体受賞 特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク	個人受賞 佐々木健さん (大槌町教育委員会生涯学習課課長)	個人受賞 野口高志さん (ヨーゾマー代表取締役)
2	2013	個人受賞 伊藤聡さん (三陸ひとつなぎ自然学校代表)	個人受賞 遠藤直哉さん (福島高校教諭)	個人受賞 千葉秀司さん (石神社宮司)
3	2014	団体受賞 特定非営利活動法人 若草リボン基金	個人受賞 青木健一さん (NEXT KAMAISHI 会長)	個人受賞 成宮崇史さん (底上げ事務局長)
4	2015	団体受賞 宮古チーム漁火	団体受賞 富岡さいがい FM 「おだがいさま FM」	個人受賞 八重樫綾子さん (いわて GINGA-NET 代表)
5	2016	団体受賞 交流拠点 恋し浜ホタテデッキ	個人受賞 庄子隆弘さん (海辺の図書館代表)	個人受賞 菊池由貴子さん (大槌新聞社代表)
6	2017	団体受賞 岩手県立大槌高校 復興研究会	団体受賞 認定 NPO 法人 桜ライン 311	団体受賞 岩手県立大宮古短大 学生十字奉仕団

※第 6 回から岩手県内で活動する個人・団体のみを表彰

東北みらい創りサマースクール 2018『東北みらい賞』

推 薦・自 薦 書

(いずれかを○で囲んでください。)

(本書をご記入くださった方)

お名前 :

所属先 :

電話番号 :

(1)

推薦・自薦する人 (もしくは団体・代表者名)	ふりがな
連絡先	
推薦・自薦理由	

- 受賞予定者は3名(団体)ですが、ご推薦は1名(団体)でもかまいません。
- お手数ですが、当用紙をメール添付にて8月10日(金)までに事務局までお送りくださるようお願い申し上げます。(メール：junimai@iwate-u.ac.jp)
- 推薦・自薦理由の文字数制限は特に設けておりませんが、400字程度でお願いします。

(2)

推薦する人 (もしくは団体・代表者名)	ふりがな
連絡先	
推薦理由	

(3)

推薦する人 (もしくは団体・代表者名)	ふりがな
連絡先	
推薦理由	